

六花の輝き

＜教育目標＞

喜んで登校し、
生き生きと学ぶ子ども

〒943-0805 上越市木田3-1-25

TEL 025-523-3858 FAX 025-525-7188

E-mail takashi@jorne.or.jp

心や思いを行為に表す

校長 石黒和仁

行為の意味

宮澤章二

—あなたの〈こころ〉はどんな形ですか
とひとに聞かれても答えようがない
自分にも他人にも〈こころ〉は見えない
けれどほんとうに見えないのであろうか
確かに〈こころ〉はだれにも見えない
けれど〈こころづかい〉は見えるのだ
それは人に対する積極的な行為だから
同じように胸の中の〈思い〉は見えない
けれど〈思いやり〉はだれにでも見える
それも人に対する積極的な行為なのだから
あたたかい心が あたたかい行為になり
やさしい思いが やさしい行為となるとき
〈心〉も〈思い〉も 初めて美しく生きる
—それは 人が人として生きることだ

私はこの詩が大好きで、とても大事だと思うので今年度も紹介します。

「入学おめでとう集会(4/30)」では、6年生を中心に、1年生に思いやりとなって、やさしい行為が随所に見られました。

授業参観、学校説明会・PTA総会(4/24)にはたくさんの方からご参加いただきました。

PTA春の環境整備活動(5/11)には、保護者、子ども、地域の方から多数ご参加いただきました。運動会に向けてグラウンドの草取りやコースロープの張り替えを行っていただきました。

第1回学校運営協議会:コミュニティスクール(5/15)では、委員の皆様から学校経営方針や学年の活動へ建設的なご意見をいただきました。

みなさまからは、子どもや学校への思いを「参加」「作業」「意見」という積極的な行為で示していただきました。

学校説明会では、昨年度に続き、一般論として、次のように話しました。

子どもをよく見て、話を聞く。大人が決めつけない。

噂にまどわされない。子どもの問題を大人の問題にしない。

子どもの前では学校や担任の文句を言わない。学校へは文句でなく意見を。

子どもを思う大人の行為として、ご理解、ご協力をよろしくお願いします。

さて、週末の5月23日には運動会があります(回覧の場合、すでに終わっているかもしれません)。「一致団結 最後まで みんな輝け 150周年の高志っ子」をスローガンに、6年生を中心にみんなでがんばって準備、練習しています。応援、ダンス、登り旗、スローガン等は休み時間を返上です。開閉会式や種目の練習では、運動だけでなく、団体行動が主となります。周りに合わせて動くことやがまんして動かない(待つ)ことも必要になります。容易なことではありません。それでも子どもたちは運動会を成功させたいという思いを「がんばり」という行為で示してくれています。当日も示してくれると信じています。みなさまからも声援をお願いします。

なお、昨年、保護者、地域のみなさまからは、ルールを守って、マナーよく応援していただきました。がんばる全ての子どもへの思いやりが見られました。今年度もよろしくお願いします。

6月の主な予定

- 2日(月) 1年鍵盤ハーモニカ講習会 全校集会②
- 4日(水) 消防署防災メモ贈呈式(3年) 内科検診(5・6年)
市スクールカウンセラー来校
- 5日(水) ストーリータイム(図書館ボランティアによる読み聞かせ)
6年マーチング課外 14:45~15:20
- 6日(金) 1年防犯教室 委員会③
- 9日(月) 6年マーチング課外
- 11日(水) 内科検診(3・4年) 市スクールカウンセラー来校
- 12日(木) 5年自然体験教室(妙高自然の家)~13日(金)
2年PTC(サイエンスショー・環境整備)
- 13日(金) 1年PTC(給食試食・環境整備)
- 16日(月) 6年マーチング課外
- 17日(火) 学校支援地域本部
- 18日(水) 5年JAえちご上越出前講座 市スクールカウンセラー来校
- 20日(金) 県スクールカウンセラー来校
- 23日(月) 児童集会② 6年マーチング課外
- 24日(火) 4年PTC(キズナビクス・環境整備)
5年坂口謹一郎顕彰会出前講座
- 25日(水) 幼保小連絡会 市スクールカウンセラー来校
- 26日(木) 6年租税教室
- 30日(月) 5・6年同和教育キックオフ講演会(春日中)

6年マーチング課外

管楽器やフラッグの指導ボランティアを募集しています。少ない回数でも結構です。可能な方はお電話等でお知らせください。

PTCでの環境整備

思いやりの活動、ありがとうございます！

スクールカウンセラー

市と県、いずれも、保護者の方も相談できます。希望がありましたらお知らせください。

<あとがき>

朝と帰り、子どもとあいさつを交わしています。心を込めて、言葉や目で。今年は、「手でタッチ」もしています。子どもからの元気よいあいさつに、元気をもらっています。

タッチミス①気合を入れてタッチしてくれる子どもがいて、手が痛くなることもあります。何人かと連続でタッチしていると、手がずれて他のところに当たりそう。もし頬に当たったら、次のセリフを心の中で言おうと思っています。「ぶったな、親父にもぶたれたことがないのに(アムロ)」と。←何のことも知りたい方はお声がけください。

タッチミス②廊下を走ってくる子どもを見つけ、制止しようと手を広げると、その手にタッチしてそのまま走り去られることがあります。タッチではなく、止まれ、です。

始業式で示した今年度の私のめあて3つ(ダンス、ランニング、読書)、我ながら頑張っています。6/1 高田城ロードレースの10km男子50代の部に出場します。ゼッケンは2458。学校の近くを、高志小のピンクのTシャツで走ります。発見したら声をかけてください。心配なことは50肩痛。特に左肩。腕を強く振らない新フォームで・・・。(石黒)